

ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 136 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2023 年 02 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

新年の作業は冬晴れの寒い日々

1月の定例作業日(1/31)は、

立春直前の陽射しはありましたが、北風がやや強く寒かったです。そんな寒さの厳しい中、20人が集まりました。

林内班は13人で、第二駐車場近辺での作業。ゴミ班は7名で、東西通り～東京狭山線～サッカー場～湿地～桜木神社通り～第二駐車場を廻りました。コース記号は、イ-K-L-I-F-G-O-P'-a-a'-i-ロ-C-U-C-B-W-b'-b-g-g'-N-K となります。

ゴミ班の特記事項は、①「湿地」は表面がカラカラで、霜柱も皆無でした、②桜木神社通りの南側は結構ゴミが捨てられていました、③東西通りの大型ごみは(既報)、2/28に回収予定です、④東京狭山線沿いにもごみが散乱していました。



[01/31 集合写真]

まずは、ゴミ拾い班の**水島さん**からの感想です。

『久しぶりに来たカルチャパークはまさに「冬枯れ」の様相を呈していました。

ゴミ拾い班は7名、東西通りから枯葉を踏みしめながら狭山線に向けてスタートしました。

真冬で訪れる人も少ないせいでしょうかさしたるゴミも見つかりません。でもいつものコースをフルに歩いて拾い集めた結果、私のゴミ袋は何時ものように、ペットボトルや空き缶などで8分目まで埋まりました。

しかし桜木神社の近くでスキーの板が2本見つかりました。若いころにはスキーの愛好家だった一人として、寂しくまた大変残念に思いました。「なんでスキーの板をこんなところに捨てるんだよ！カルチャパークに対して失礼だぞ！」と一人で憤慨していました。



[01/31 道路脇に捨てられて・・・]

湿地はカラカラでした。名称を変えたほうが良いのではないかとの話が出ていたくらいでした。真ん中に立っている桜の木も枯れていましたが、よく見るとしっかりと薄緑色の芽が付いています。あと2か月も経つと

緑の葉ときれいな桜の花が咲くことを想像すると早く春が来ないかなと期待に胸が膨らみ嬉しくなります。

ゴミを分別して時計を見ると11時30分、まるまる2時間活動したことになります。そう思うとちょっと腰に疲れを感じました。年のせいでしょうか、また来月も来るぞと自分に言い聞かせてカルチャパークを後にしました。』



[01/31 東京狭山線沿い]



[01/31 オオツ霜柱が！]

次いで、林内班の**三浦さん**からの報告です。

『向かう途中、遠く所沢中心のタワーマンション越しに純白の雪を戴く富士の雄姿が見えた。この季節特有の景色だが、いつにも増して大きく神々しく、一幅の絵は千の言葉を語る

と言うに相応しい景色だ。

この日集まったのは20人。

準備体操、集合写真そして各自任意の判断で園内巡回とゴミ収集班7人、林内班13名の編成となった。話は変わるがこの日道具類の準備中、管理事務所の人が来て、昨日産業廃棄物処理施設近くの森で落ち葉が燃え消防車が出動したことを知らされた。直後消防隊員5人が姿を見せた。昨日の現場検証に来たようだ。発火原因や経緯は不明だが、好天続きで空気が乾いており大火事も懸念される中大事に至らなかったのはなにより幸い。また、公園課の職員も顔をみせ「今日の作業でどの位の量の伐採枝が発生するのか」と訊ねられたので「前回の作業で発生した枝葉がそのままなので、今日はパッカー車の積み込みサイズに切断し道路寄りに集積する予定であり、およそ1台分位あるのでは」と言うと、「それでは今日片付けする」とのこと。その為この日の作業は中間地点にある枝葉類の運び出し、所定の寸法に切断し道路側に積み上げることを優先することにした。それが終わり次第、終了時間まで新たに発生した枝葉類の運び出しをするか仮置きするかの変な判断をして貰いました。また、大口径の倒木の玉切りや切り株の処理も同様とする事にして着手した。13人のうち9人が人力作業に携わってくれたので休憩時間迄に目処が付いた。人力の威力はことのほか大きく

「たかが人力、されど人力、侮るべからず」の思いのした作業日だった。会社の社会貢献として参加の会社員は2022年3月以来この日で延べ55人にもなる。大きな戦力であることは言うまでもないどころか今では欠かせない貴重な存在となっている事を付け加えておきたい。』



[1/31 ラジオ体操をして…]



[1/31 林内作業-1]



[1/31 林内作業-2]



[1/31 ゴミ集約]

~~~~~

### 1月の第二作業日(1/12)、

この日の朝はよく晴れて、冷

え込みました。2023年の初作業は好天に恵まれての発信。幸先の良いスタートとなりました。参加者は15+1名。

林内班12+1名で、第二駐車場東側区域にて作業実施。

ゴミ班の作業コースは、東西通り-東京狭山線-サッカー場-湿地-霊園通り-桜木神社通り(一軒家前まで)-中央通り。すなわち、コース記号は、イ-K-L-l-F-G-O-P' -a-a' -i-ロ-C-U-C-B-W-b' -W-B-L-K となります。特記事項は、M①東西通り下り坂の途中に重量物があり未回収。②東西通り東端部に、スコップなど重量物があり一部のみ回収。③湿地はカラカラに乾いていました。④霊園通りの西側が、刈込されておりゴミが目立ちました。この時点で、第二駐車場まで廻るのを断念し、中央通りを戻りました。



[1/12 集合写真]

林内班の三浦さんからの報告です。『卯年になってから続いた晴れ、最高気温12度の作業日和の感じがした。集まったのは初参加の二人を含め16名。一人は市の広報を見て遠く小手指から自転車 came という元気な女性。もう一人は公園近くに住み、広報を見た家族から勧められ参加の男性だ。準備体操、

集合写真撮影後、ゴミ収集班3人、林内班13人に別れそれぞれ出発した。

林内班の作業地は前回と同じ第二駐車場の隣接地だ。昨年末大量の不法投棄物が片付けられ林内の景色は大きく変わったが、まだ大きな倒木が横たわっている状態。この日も刈り払い機4台、チェーンソーを稼働させ、林床に残る切り株処理、大きな落下枝の処理など子供達が不用意に入って怪我などしないような配慮の作業となった。ただ作業地が奥に移るにつれて伐採枝葉の運搬距離も長く所要時間もかかるので、この日は中間地点に仮集積場を設け、そこに一旦集め、次回作業日に処理とすることにした。

このエリアが目指す景色になる迄には未だ時間がかかるだろう。作業の度に林の景色が変わることに手応えを感じずるせいか、年齢を感じさせない生き生きとした表情で動いている様子は見えて気持ちが良いものだ。そのエネルギーが何処から湧いてくるのか何となく理解できるような気がした。「日々好日」かな。』



[1/12 東西通り東端部]



[1/12 林内作業]



[1/12 ゴミ集約]

## 2月の作業予定

定例作業日:2月28日(火)

第二作業日:2月14日(火)

作業時間:9:30~11:30

\* 作業内容:

ごみ拾い・林内作業

\* 持ち物: 手袋、タオル、雨具、  
飲み物、念のため、保険証・  
お薬手帳など

荒天など天候不順の場合は、  
事前に中止連絡しますが、微妙  
な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、深澤まで  
[090-8014-3310]連絡下さい。

## 3月以降の作業予定日

3/14(火)、3/28(火:定例)、  
3/未定: 応援隊総会的意見交  
換会、\* 意見交換会実施日  
は、現地作業は行いません。

-以下、新年度の仮日程-

4/11(火)、4/25(火:定例)、  
5/11(木)、5/30(火:定例)、

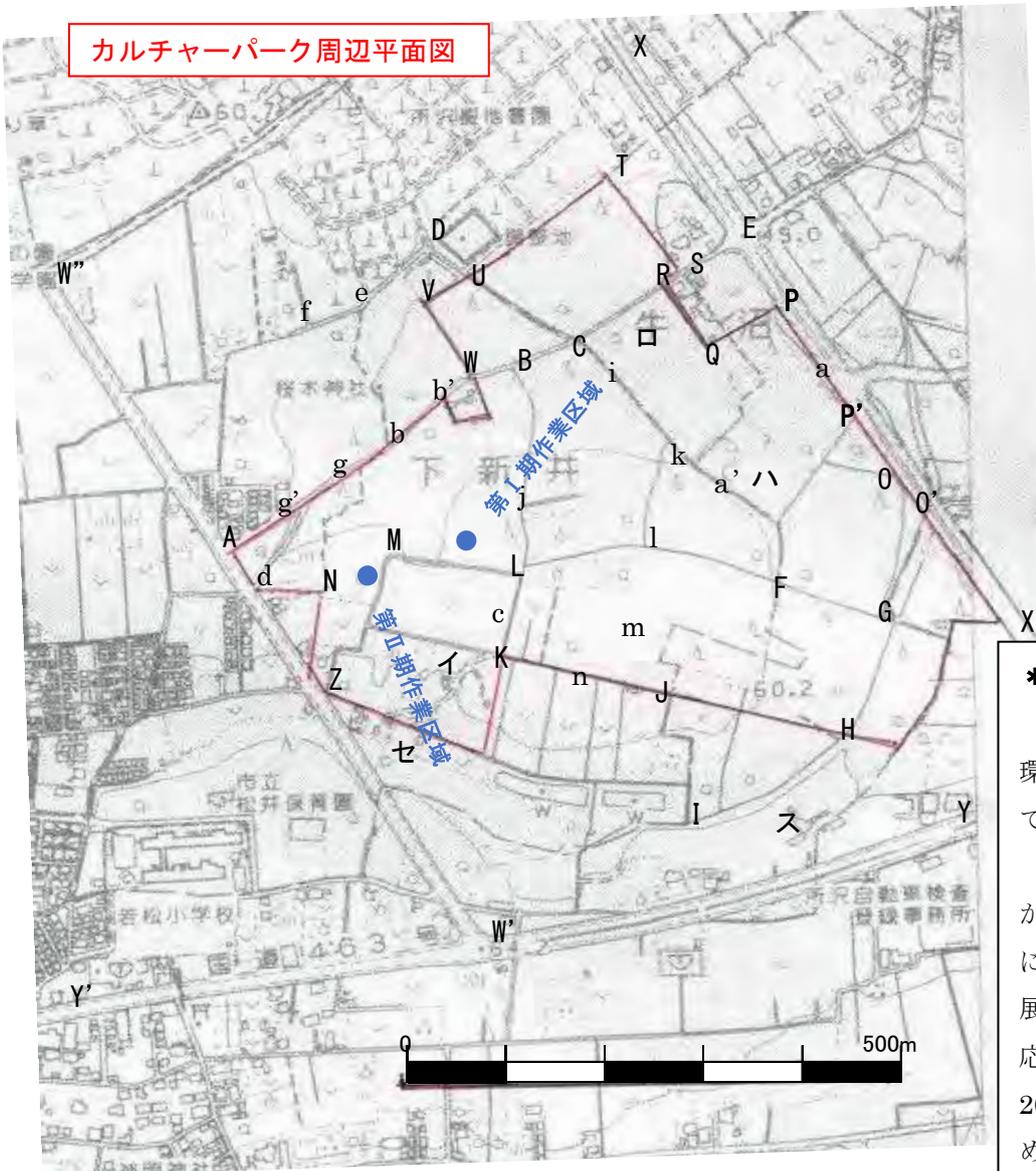
### 新型コロナの予防措置として、 以下を基本とします。

- ・ 間隔をとっての行動。(体操・作業)
- ・ マスク着用:ただし、息苦しくなったら、他から距離をとって外し、深呼吸。
- ・ 夏場は、無理な着用をしない。
- ・ 作業間隔の短縮・水分補給。
- ・ 使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用(特にゴミ拾い)。  
なお、石鹸・消毒用アルコールは準備しています。
- ・ 当面定例作業日の食事会の休止。

### 新型コロナ発生時の対応策

- ① 毎回参加者名簿(連絡先電話番号入り)を作成し、代表が保管する。
- ② 次の場合その都度、代表へ連絡する。(発信元は伏せて参加者に知らせる)  
イ. 症状があり、医師から検査を指示された場合。  
ロ. 検査を受けた時。  
ハ. 検査結果と医師・保健所の指示
- ③ 陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

|                          |           |                  |
|--------------------------|-----------|------------------|
| 地点名                      | イ         | 現在のデイキャンプ場       |
|                          | ロ         | 湿地               |
|                          | ハ         | 現在のサッカー場         |
|                          | セ         | 特養、グループホーム       |
|                          | ス         | 産 廃              |
|                          | E         | 交差点「開発」          |
|                          | W'        | 交差点「牛沼」          |
| 通り名                      | X-E-X'    | 県道東京狭山線          |
|                          | W'' -A-W' | 市道 カルチャーパーク通り    |
|                          | Y-W' -Y'  | 国道               |
| 園内通り名<br>(仮称の<br>たたき台です) | A-B-C-E   | 桜木神社通り           |
|                          | D-C       | 霊園通り             |
|                          | C-F       | サッカー場通り          |
|                          | B-L-K     | 中央通り             |
|                          | L-F-G     | 東西通り(L-F:フラワー通り) |
|                          | G-H       | 東通り              |
|                          | K-J-I     | 農道               |
|                          | I-H       | 産廃裏通り            |

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。  
皆さんからの御意見をお寄せください。

### \*この「応援隊」は

所沢市民大学 18 期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

“所沢カルチャーパーク”が、「平成 11 年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011 年 10 月より活動をはじめました。

### 定例作業は毎月最終火曜日

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広げています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

**追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。**

### \*お願い

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月 10 日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の 5 日**までに深澤まで送ってください。よろしく。